



三の丸エリアプラットフォームで活動する

三の丸サポーターを

oooap

2026年度

募集

します

あなたの“好き”が、
「誰かに語りたくなる暮らし」を
つくりだす

松本城
三の丸
エリアで

サポーター
活動に
参加すると

- まちづくり、地域活動を含む多くのノウハウや知識が身につく
- 松本(特に三の丸エリア)の今が見えてくる
- 地元仲間が増える

ひとつでも

あてはまれば、ご応募ください

- 松本に住んでいて、街のために取組む人とつながって一緒になにかやってみたい!!
- 松本で働いているけど、もっと地域と関わりたい!!
- 学生でまちづくりに興味があるから、実践の場に飛び込みたい!!
- 情報発信に興味があり、プロにアドバイスを心得てトライしたい!!
- 松本に住んでいないけど、松本が好きで、なにかに関わりたい!!

募集期間

4月17日(金)～5月31日(日)まで

申込方法

QRコード (googleフォーム) よりお申込ください
情報は随時更新中!





三の丸APは、「松本市三の丸エリアビジョン」で掲げる「誰かに語りたくなる暮らし」の実現を目指す民間主体の組織として2022年に立ち上がりました。これまでに、メンバーを中心に7つの界限でさまざまなチャレンジ(社会実験)を実施し、「誰かに語りたくなる暮らし」のシーンが生まれています。現在、そのシーンを日常としていくための取組みをより一層進めています。

三の丸APって?……がもっとわかる動画はこちら!

募集内容・条件

三の丸エリアを楽しく、魅力的にするさまざまな取組みを、ボランティアでサポートして下さる2026年度「三の丸サポーター」を募集します

運営サポーター

三の丸AP、各界隈主催の取組みなどの「準備&当日運営サポート」



【具体例】

- 企画当日の什器の運搬、設営、撤去
- 三の丸CLEAN&MEETS(お掃除&交流会)の当日準備、運営手伝い
- 女鳥羽川の草刈りの手伝い など

広報サポーター

三の丸AP、各界隈の取組みの「情報発信サポート」



【具体例】

- Instagramで発信する写真撮影、記事作成
- 「○○○ap Magazine」(Webマガジン)の記事作成
- 各種広報媒体の写真撮影 など

【応募条件】

- 高校生以上の個人で、ご自分の責任で活動していただける方
- 6月~7月のオリエンテーションおよび講座(ワークショップ)に参加できる方
- メール/LINEによる連絡が可能な方
- 年間を通してボランティアとして活動できる方

※活動の様子は写真や動画等で各種広報に使用することがあります

【活動期間】 2026年度 通年

【サポーターになると……】

- まちづくり・SNS・写真・編集などの講座(ワークショップ)を無料で受講できます
- コーディネーターの伴走を受けながら、実際の現場で街の人と一緒に活動ができます



ワークショップ担当者

写真

山口直人
コーディネーター

編集

大輪俊江
(あをぐみ)

SNS

市川里美

まちづくり

新津瞬/
福井勇仁
(ハートビートプラン)
コーディネーター

- 三の丸APに関わる情報を得られます
- ボランティア保険が適用されます(費用は三の丸APで負担)

※活動は無償ボランティアで、交通費などの支給はありません

年間プログラム

説明会/交流会

- ① 5月8日(金) 18:30-20:30 @市立博物館講堂
- ② 5月9日(土) 10:00-12:00 @サザンガク
- ③ 5月20日(水) 18:30-20:30 @オンライン

※説明会の様子はYouTubeにてアーカイブ配信予定

オリエンテーション/講座(共通)、界限を交えた交流会

- 6月14日(日)
13:00-17:00 オリエンテーション・まちあるき @場所未定
17:00-19:00 交流会 @場所未定

講座【編集・写真撮影・情報発信(SNS) 計3回】 7月

※対象: 広報サポーター(運営サポーターも希望者参加可)
※詳細は追ってお知らせします。各回2-3時間程度

各取組みに向けた企画・準備、当日運営

7~11月 ※予定されている取組み
六九ココソワール、Metobaピクニックデイ、女鳥羽川草刈り、みどり食堂、まちなかりビング、鷹匠町トランジットモール、まつもと演劇祭、六九古本市など

振り返り・お疲れさま会

2月頃